



わが進明

〈校訓〉 明るく・正しく・たくましく

URL <https://www.fukui-city.ed.jp/shinmei-j/>



福井市進明中学校
学校たより 第1号
令和7年4月23日

4月8日に令和7年度新任式・1学期始業式・入学式を行いました。今年度は、生徒数361名、教職員44名で充実した学校教育を展開していきます。

午前中の新任式では、生徒代表がそれぞれの学年で、各自のがんばりたいことに挑戦することや困難なことに対しては仲間と一緒に取り組んでいく意気込みが表明されました。午後の入学式では、1年生の多くの保護者の方々に見守られながら、新入生代表者が、中学生となり学習をがんばりたいこと、多くの友だちと関わっていくこと、先輩方から様々なことを学びたいことなど、初々しく大変立派な決意表明がありました。



【 新入生代表誓いの言葉 】



【 教科書授与 】



【 学級開き 】

翌日には、1年生と2・3年生の対面式で、全学年が体育館に集合し、顔合わせをしました。さらに学校生活オリエンテーションでは、めざす生徒像「夢や目標に向かって、歩み続ける生徒」を達成するために大切なことを「学習」「生活」「特別活動」などについて、担当教員から説明を行いました。執行部からは、1学期生徒会スローガンが発表され、具体的に各学年や各学級や係委員会など、全ての場面で私たちは「Unity #ほっこり #あいさつ #break the walls」して取り組もうと提案がありました。



【 対面式 】



【 生徒会旗の引き継ぎ 】



【 生徒会スローガン 】

令和7年度の学校教育目標を「○豊かな心を持ち、自ら学び創造する生徒の育成 ○自他の人格を尊重し、正義を愛する生徒の育成 ○心身ともに健康で、意思力と実践力に富む生徒の育成」と定め、めざす生徒像を「夢や目標に向かって、歩み続ける生徒」にしました。それらを達成すべく、今年度のスクールプランは、4つの重点目標からアプローチし、具体的な取組を実践していきます。さらに重点目標に対する数値目標を明確化しました。

教職員が共通理解を図り、一人一人が「わかる」「できる」「これはなぜ」と思考・判断そして行動し、自分の可能性を伸ばし、なりたい自分に変化できる学校をめざします。重点目標の詳細は、次号でお知らせいたします。

***カラー版は学校HPに掲載してあります。**

令和7年度 福井市進明中学校 スクールプラン

○福井市学校教育目標

「郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成」
○福井市学校教育方針
学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

<学校教育目標>

- 豊かな心を持ち、自ら学び創造する生徒の育成
 - 自他の人格を尊重し、正義を愛する生徒の育成
 - 心身ともに健康で、意思力と実践力に富む生徒の育成
- <めざす生徒像> 夢や目標に向かって、歩み続ける生徒

○めざす教職員像

自分の学校の実践や取組を
語るることができる教職員



<校訓> 明るく・正しく・たくましく

<研究主題> 主体的・協働的に学び続ける生徒の育成

重点目標

わかる授業づくり

—具体的な取組—
○教科等の見方・考え方を働かせた主体的・対話的で深い学びの実現
○AIドリルやタブレットを効果的に活用し、積極的な授業改善と学力向上の実践

—重点目標に対する数値目標—
★毎日の授業が充実（楽しい・発見や気づきがある・わかる）していると回答する生徒 **90%以上**
★授業中自分の考えを積極的に伝えていると回答する生徒 **85%以上**
・積極的に対話できたり生徒の発言や質問を生かしたりして思考を深める授業に取り組む教職員 **100%**

居場所づくり・絆づくり

—具体的な取組—
○互いに認め合える学級づくりと不登校の未然防止、早期発見
○福井県版ボジティブ教育の実施
○いじめや差別を絶対に許さない人権教育の充実

—重点目標に対する数値目標—
★学校が楽しいと回答する生徒 **90%以上**
★相手のことを思いやって行動することができると回答する生徒 **90%以上**
・学校は一人一人を大切に温かく指導していると回答する保護者 **90%以上**

キャリア教育の充実

—具体的な取組—
○自分の生き方について考える系統的な教育実践
○職場体験学習や社会人講話などの機会の確保

—重点目標に対する数値目標—
★将来の夢やめざす目標を持っていると回答する生徒 **75%以上**
・生徒が夢や希望をもち、その実現に向け努力しようキャリア教育に力を入れていると回答する教職員 **100%**
・学校は体験的な学習を積極的に取り入れ学習の充実に努めていると回答する保護者 **85%以上**

家庭・地域や中学校区との連携

—具体的な取組—
○地域の教育資源や学習環境の活用
○家庭や地域と、子どもの成長の共有

—重点目標に対する数値目標—
★郷土福井を大切にしたいと回答する生徒 **90%以上**
・学校であったことをよく話してくれると回答する保護者 **75%以上**
・授業参観や学校行事、教育活動の公開が十分なされていると回答する保護者 **90%以上**

<業務改善のための取組> 教職員の健康を守るために ①時間は有限:会議等適正時間設定 ②校時表改訂 ③校務分掌チーム体制 ④過労死ライン月80時間超ゼロ

～各学年授業風景(4月)～

1年 総合的な学習



日之出公民館



啓蒙公民館



宝永公民館



松本公民館

「ふるさとの魅力発信」に取り組んでいます。ねらいは、地域の魅力に気づき、理解を深め、ふるさとを愛する心と社会に貢献する志を育成することです。次回、4つの公民館で探究活動を開始する為に、打合せをしています。

2年 学級活動

「学級目標」を何にしようか試行錯誤している授業です。一人一人の願いを全員が出し合い、それを基に話し合い活動を行っています。



みんなの願いは何か？



どうやって決めようか？



各班の意見をまとめよう！

3年 理科

「どんな溶質でも水溶液に電流は流れるのか？」仮に流れたとして水の電気分解と同じ結果なのかを探っています。食塩水、砂糖水、イソノール、塩化銅水を実験しています。



食塩水は流れたよ、砂糖水はどうか？



実験結果はノートに記録



塩化銅水は泡が出てきたよ！